

中国遊技機商業協同組合の社会貢献活動の紹介

広島県尾道警察署に尾道市立大学学生の作製による特殊詐欺被害防止を呼びかけるポスターを贈呈並びに感謝状の受賞について

中国遊技機商業協同組合(山本基庚理事長)では、令和4年9月26日、広島県尾道警察署において、特殊詐欺被害防止を高齢者に呼びかけるポスター1,000枚を贈呈した。今回は尾道警察署管内において発生が続く高齢者を対象とする被害を少しでもなくするため、これまでにない新しい視点で尾道市立大学美術科の学生に依頼し作製された9枚のポスターについて事前の選考会を開催、警察署長、市立大学学長、市立大学地域総合センター長、当組合山本副理事長の4名により選考された。

その結果、甲乙付けがたい作品の中からインパクトの強いデザインで作製された優秀作品1点が選考され寄贈するに至った。

贈呈式は尾道警察署長室で開催され、当組合社会貢献委員長である山本紘司副理事長から大野勝俊尾道警察署長へ目録が手渡された。(写真1)

山本副理事長は贈呈にあたり「少しでも高齢者の被害防止に役立ててください」と述べると、贈呈を受けた大野警察署長からは「支援は大変ありがたい。これから有効に活用させていただく」との感謝の意が伝えられた。

今回、贈呈したポスターは、高齢者の出入りが予想される尾道市内の全公民館や金融機関、医師会所属の病院、駅、スーパー等に掲示し広報啓発に活用される予定である。

なお、贈呈式終了後、今回の支援に対し、大野警察署長から山本副理事長へ感謝状が贈呈された。(写真2)

中国遊技機商業協同組合では、平成27年度から事業活動区域となる中国地区5県の行政に対し特殊詐欺の被害防止等施策の一助となるよう各種支援を行っている。

(写真1)



大野勝俊署長(向かって左側)に目録を贈る
山本紘司副理事長

(写真2)



大野勝俊署長(向かって左側)から感謝状
を受賞した山本紘司副理事長(中央)
最右翼は警友会河原達雄尾道支部長

(9月26日 広島県尾道警察署)